

4月26日：安値拾いの買いで、VN指数は反発

大型株を中心に安値を拾う買いが入り、VN指数は反発した。

ホーチミン市場のVN指数は2.32%（30.42ポイント）高の1,341.34ポイントで取引を終えた。同指数は月曜日に5%近く下げている。

大型株はこの日、マーケットの上昇を牽引した。VN30指数は採用銘柄のうち27銘柄が上昇、2銘柄のみ下落した。

主な上昇銘柄にはVPバンク（VPB）、ペトロベトナムガス（GAS）、ビンホームズ（VHM）、サイゴンビール・アルコール飲料（SAB）、ビンググループ（VIC）、ベトナム投資開発銀行（BID）、ビナミルク（VNM）、ビンコムリテール（VRE）が含まれた。

多くの銘柄、特に業績が好調な銘柄も売られ過ぎており、投資家の買いを誘った。

「今後投資家による銘柄選別がさらに進むだろう」（Maybank 投資銀行のアナリスト、Nguyễn Thành Lâm 氏）

「比較的時価総額の大きい優良株の株価は値ごろ感が出てきており、魅力的だ」（同氏）

「ベトナムはインフレをコントロールでき、金利を安定させ、成長シナリオは大きく変わらないだろう。そのため、現在の市場価格は高い水準ではない」（同氏、bizlive.vn にて）

VN指数は4月初旬の1,530ポイントの高値から今週月曜日には1310ポイントまで下落した。同指数は2020年11月以来の安値圏となっている。

またホーチミン市場の売買高は約7億2,800万株、売買代金は約21兆（9億1,300万米ドル）だった。

外国人投資家は買い越した。火曜日の買い越し額は月曜日のおよそ5倍の1兆400億ドンとなった。

ホーチミン取引所の最新データによれば、4月初めから外国人投資家は約3兆3,000億ドンを買い越しており、今年第1四半期に7兆ドン、2020年と2021年に合わせて75兆ドンを売り越したのとは対照的だった。

ハノイ市場のHNX指数は2.27%高の345.17ポイントとなった。同指数は4月14日以来、8日続落していた。HNX指数の下落率は23%を超えていた。

ハノイ市場の売買高は 9,900 万株以上、売買代金は約 2 兆 4,000 億ドンだった。

一方で外国人投資家は約 230 億ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。